

コロナ禍における「富山市の様子」はここからスタート！！の活用方法について

○ 1・2時間目の学習の流れ

・「富山市の様子」はここからスタート！！に記載してありますのでご活用ください。

○ 3～5時間目の学習の流れ

3時間目・・・①海の近くの様子（富山港線）

4時間目・・・②中心市街地の様子（市内電車）

5時間目・・・③中山間地の様子（JR 高山本線）

富山市のHPよりダウンロードできる白地図に①～③の番号が記されています。

○ 指導計画（3～5時間目の学習）（下記は3時間目を例にしています）

分	学習活動	指導上の留意点
0	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ①の様子について調べよう </div> <p>●①はどんなところから予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の近くだから、魚屋があるんじゃないかな。 ・僕がライトレールに乗った時にたくさんの人が乗っていた。住宅がたくさんあると思うよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の校区と比べながら予想させる。その際、「人」「建物」「土地の利用」等の視点を分類・整理しながら、板書に位置付ける。
10	<p>●①に関わる動画や写真を見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩瀬って書いてあるよ。 ・そこは岩瀬なんじゃないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・①に関係する動画や写真を視聴する中で子どもたちが①の場所を認識できたことを確認し、学習課題を板書する。
15	<div style="border: 3px double black; padding: 5px; text-align: center;"> 岩瀬はどのような様子なのだろう </div> <p>●動画や写真を見て、岩瀬の様子について気付いたことを書き、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場がたくさんあった。船が見えたから、何か作った物を送ったり、作る材料を運んだりしている。 ・ライトレールが通っているんだ。僕は、乗ったことがあるよ。 ・シロエビの看板があったよ。シロエビが有名なんだ。 ・私の家とは違って昔ながらの家が並んでいるよ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の近くには工場が多く集まっている。 ・昔ながらの町並みが残っている。 ・シロエビ等の漁がさかんである。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発言の根拠となる事実を確認するために、動画や写真等を繰り返し視聴することで、子どもが対象の地域の様子を捉えられるようにする。 ・Chromebookの「Google earth」を活用することで、子どもが対象の地域の様子について俯瞰的に捉えたり、具体的に調べたりすることもできる。 ・「わたしたちの富山市」に記載されている地図を活用することで、更に対象の地域の様子について考えられることもできる。 ・子どもたちの発言を大切にしながら、地域の様子をまとめる。
35	<p>●今日の学習のまとめと振り返りをノートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の住んでいる場所と町並みが大きく違った。他の場所についても知りたい。 ・なぜ、海の近くは工場が多いのかな。 	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>生活経験を想起したり、資料（動画、写真、地図等）を活用したりすることで、地域の様子について捉えている。</p>

○ 6・7時間目の学習の流れ

・「富山市の様子」はここからスタート！！（7、8時間目）を参考にしてください。